

このアンケートはHP上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

春季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	2月21日から3月14日
YNUでの所属学部、学年 (語学研修時)	教育学部英語専門領域 2年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

研修前は英語を話すときに話す内容や文法を気にして詰まってしまうことが多かったが、研修中ホストファミリー、クラスメイトや先生と話していくうちに文法を気にせず話すことができるようになった。また、自分の発音が相手に伝わるか分からず自信が持てなかったが、研修中話していても相手と日常会話ができると知って自分の発音に自信を持てるようになった。リスニングに不安を覚えていたが、様々な人と関わっていくうちにどこの音がどのようにつながっているのかや英語の早さに慣れていって聞き取りやすくなった。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

よかった点：授業開始時間よりも早く来て先生とお話しすること。確実に英語を話す機会を作ることができる。内容は週末や昨日に行った場所についてだと簡単で話しやすい。

反省点：授業中のディスカッションで相手が言っていることが分からなくても聞き直さず曖昧に濁してしまう機会があったためそこでためらわずにもう一度聞き返すと相手の言いたいことも分かったうえでさらに会話を広げることができたのではないかと考えた。

③ 語学研修の感想

語学研修に行く前は心配事がたくさんあり不安だったが、いざ行ってみると現地の人はみんな優しく不安は一気に解消された。今までの自分は自ら動くことに消極的だったが、この研修中は毎日放課後に様々なところに自分から行って見て様々な体験をすることができて体験の楽しさや面白さを学んだ。この語学研修を通して自分の英語や最後まで研修をやり遂げた自分自身に自信を持つことができた。

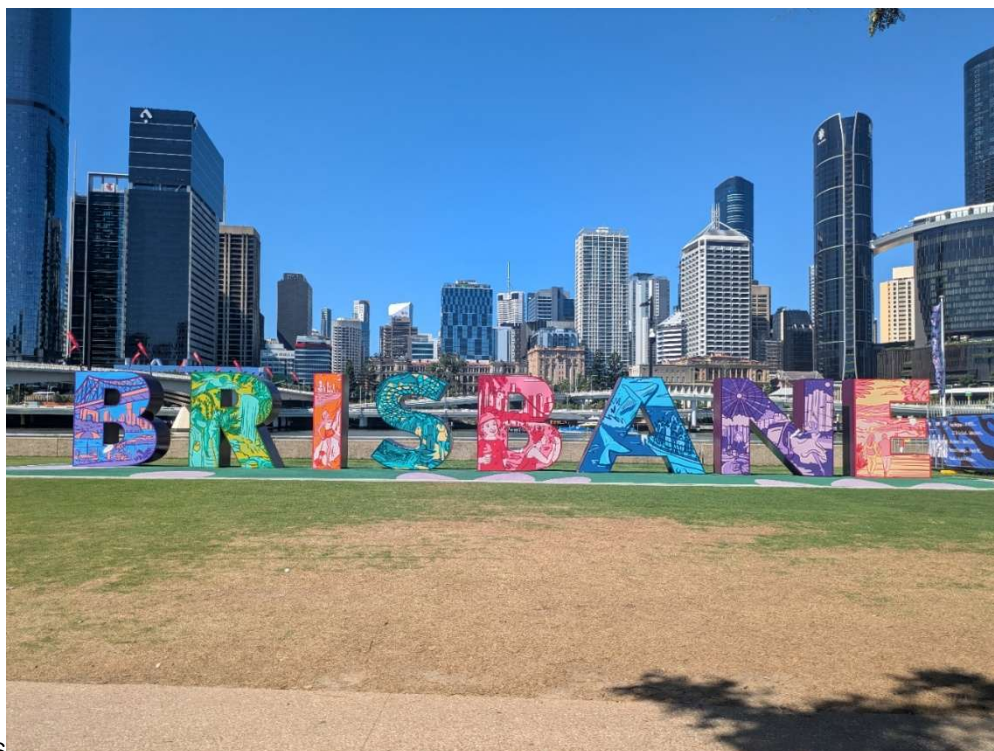
④ 後輩へのアドバイス

- ・ブリスベンには自然と建物の調和がとれたところできれいな写真がたくさん撮れます。行ったときにはぜひ写真をたくさん撮ってみてください。
- ・中高生で習った英語の知識だけでも会話はできるので挑戦する人はぜひ学生時代に習った単語や文法を復習してから行くと多少スムーズに会話することができると思います。
- ・現地でも生活必需品はある程度買えるので行きは荷物を最小限にするとお土産がたくさん入ります。
- ・自分の英語に自信がなくても勇気をもって話しかけると相手もしっかり答えてくれるので研修中はなるべく自分から話しかけることを意識するといいいと思います。

⑤ 研修中の写真

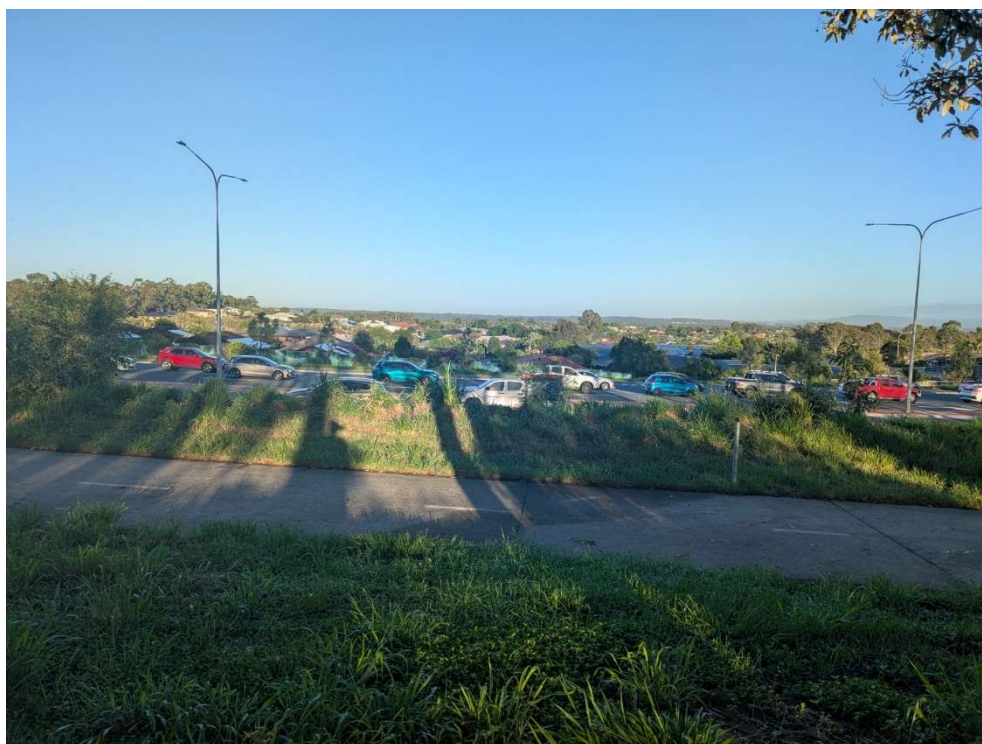
(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)

①ブリスベンの町にあったモニュメント



SS

②ホームステイの家の前で撮った写真



③コアラサンクチュアリにいたコアラの写真



このアンケートはHP上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

春季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	2月21日～3月14日
YNUでの所属学部、学年 (語学研修時)	経営学部2年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

英語が元々苦手だったが、3週間英語漬けの日々を過ごしたことでリスニング力とスピーキング力が多少上がったように思える。今までバイト先で外国人とのコミュニケーションは翻訳機を使っていたが、今では自分で文章を組み立てて、会話できるようになった。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

同じような英語スキルの人たちと授業を受けることができたり、多国籍の人とコミュニケーションを取ることができたりした。ただ、5週間の授業プログラムのうち3週間目からの参加だったため、すでにコミュニティが出来上がっており、クラスメイトと仲良くなるのに時間がかかってしまった。また、日本人とのペアワークは日本語を使ってしまう場面もあったため完全英語で過ごすことはできなかったことが反省点である。

③ 語学研修の感想

留学に行く前は、知らない土地で知らない人たちと過ごすことに大きな不安があった。しかし、実際には多くの新しい経験を経験することができ、とても充実した時間を過ごすことができた。言いたいことがうまく伝えられないもどかしさは常にあったが、この経験を通して、これからさらに英語の勉強に力を入れたいと思うようになった。

④ 後輩へのアドバイス

英語が苦手でもなんとか3週間過ごすことができたので誰にでも挑戦できると思います。不安もたくさんあると思いますが、それ以上に大きな経験を得ることができるので、ぜひ積極的に行動することを意識して頑張ってください！

⑤ 研修中の写真

(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



ブリスベンTシャツを買ってゴールドコーストへ行きました



校外学習でクイーンズランド博物館に行きました

このアンケートはHP上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

春季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	Griffith University
研修期間	3 週間
YNUでの所属学部、学年 (語学研修時)	都市科学部 3 年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

研修前は、文法や語彙の知識は一定程度あったものの、実際の会話において即座に英語を組み立てる力や、相手の発話をリアルタイムで処理するリスニング力に課題があった。特に、自分の意見を英語で論理的に述べる場面では、言いたい内容があっても表現に詰まることが多かった。研修後は、日常的に英語を使用する環境に身を置いたことで、発話の瞬発力が向上し、簡潔であっても自分の意見を伝えることができるようになった。また、リスニングに関しても、全てを聞き取るのではなく、要点を捉える意識が身につく、会話の流れについていける場面が増えた。結果として、「正確さ重視」から「伝達重視」へと意識が変化した点大きい。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

良かった点としては、授業内で積極的に発言することを意識し、間違いを恐れずに英語を使い続けたことである。特にディスカッションやプレゼンテーションでは、自分なりに準備を行い、発言回数を増やしたことが実践力の向上につながった。また、講師からのフィードバックをその場でメモし、次の発話で意識的に修正するよう努めた点も効果的だった。一方で反省点としては、語彙や表現のインプット量が不足していた点が挙げられる。発話機会は確保できていたものの、表現の幅が限られていたため、同じような言い回しに依存してしまう傾向があった。また、授業外での自主学習（復習・表現の整理）をもう少し体系的に行うべきだったと感じている。

③ 語学研修の感想

本研修を通じて、英語は「知識」ではなく「運用能力」であるという認識が強まった。教科書的な正しさだけではなく、相手に伝わるかどうか重要であり、そのためには実際に使う経験が不可欠であると実感した。また、異なるバックグラウンドを持つ人々と英語で交流する中で、言語だけでなく、文化的な違いやコミュニケーションスタイルの多様性にも気づくことができた点は大きな収穫である。総じて、英語に対する心理的ハードルが下がり、今後も継続して学習していく意欲が高まった。

④ 後輩へのアドバイス

まず重要なのは、「完璧な英語を話そうとしないこと」である。実際のコミュニケーションでは、多少の誤りよりも、伝えようとする姿勢の方が評価される。したがって、間違いを恐れずに発言機会を自ら増やすことが最も効果的である。また、研修は短期間であることが多いため、「何を伸ばすか」を事前に明確にしておくべきである。例えば、「発言回数を増やす」「毎日 1 回は質問する」など、行動ベースの目標を設定することで、研修の効果を最大化できる。

⑤ 研修中の写真

(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



上の写真は Brisbane の街並みです。異国情緒あふれており、見るものすべてが新鮮でした。

このアンケートはHP上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

春季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	2.21-3.14
YNUでの所属学部、学年 (語学研修時)	経営学部 4年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

リスニングは向上したと思う。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

みんなフレンドリーで楽しかった。

③ 語学研修の感想

もう少し海外の人と話したかった

④ 後輩へのアドバイス

英語力を高めておかないと、日本人の多いクラスに配属されてしまうよ

⑤ 研修中の写真

(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



コアラ抱きました

このアンケートはHP上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

春季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	2026/02/21～03/14
YNUでの所属学部、学年 (語学研修時)	都市科学部環境リスク共生学科 1 年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

スピーキング力、リスニング力ともに向上。特に日常会話での相槌を打てるようになった。また、当初は緊張で英語をしゃべることに少し抵抗があったが、最後は英語でしゃべることが普通になっており、楽しめるようになった。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

ほかの国の人と協働して様々な課題に取り組んでいくこと。

③ 語学研修の感想

とても実りのあるものだった。外国という概念に恐れを感じていたが、日本との差異を感じ、世界の広さを感じた。また国籍によって文化の差があり、特に印象的であったのが、指輪を付ける指の意味が国によって大きく違うことである。多くの外国人とふれあい、多方面から大きな影響を受けることができた。その一方で3週間という期間は英語圏で生活するにもその文化を知り、慣れていくにも短すぎる機関であった。また時期的に多くの日本人が留学する時期だったので日本語が現地で飛び交っている様子もあったので、初めて海外行くという面ではよい選択ではあったが、英語力を伸ばすには別の時期や方法が良いのかと感じた。

④ 後輩へのアドバイス

日本にいる時の自分を知っている人は向こうにはいないということを常に頭に入れて行動してほしい。日本では恥ずかしくてできないことも向こうではやらないほうが恥ずかしかったりするから特に積極的に行動していくべきであると思う。

⑤ 研修中の写真

(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



☒ 1 Gold Coast Surfers Beach



☒ 2 Brisbane' s sunset

このアンケートはHP上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

春季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	3 週間
YNUでの所属学部、学年 (語学研修時)	経済学部 1 年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

研修前は、英語の文法や単語の知識はあったものの、実際に英語で会話することに自信がなく、自分の考えをうまく伝えることができなかった。しかし、オーストラリアでの3週間の語学研修を通して、英語を使う機会が大幅に増えたことで、英語で話すことへの抵抗感が少なくなった。特に、ホームステイ先では毎日ホストマザーと英語で会話をしたため、日常会話の表現力やリスニング力が向上したと感じる。また、ブリスベン市内の観光や買い物などでも英語を使う機会があり、実践的なコミュニケーション能力を身につけることができた。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

良かった点は、授業中に積極的に発言し、分からないことがあれば質問するよう心掛けたことである。また、様々な国から来た学生とグループワークや会話練習を行い、英語でコミュニケーションを取る機会を多く持つことができた。

反省点としては、間違えることを恐れて発言をためらってしまう場面があったことである。もっと積極的に会話に参加していれば、さらに英語力を伸ばすことができたと思う。

③ 語学研修の感想

今回の語学研修は、英語力の向上だけでなく、異文化理解を深める貴重な経験となった。様々な国の学生と交流することで、それぞれの文化や価値観の違いを知ることができた。また、ホームステイを通じて現地の生活を体験し、オーストラリアの文化や習慣について学ぶことができた。最初は不安もあったが、多くの人との交流を通して充実した3週間を過ごすことができ、自分自身の成長を実感した。

④ 後輩へのアドバイス

語学研修では、間違いを恐れずに積極的に英語を使うことが大切である。授業中だけでなく、ホームステイ先や街中でも積極的に英語で話しかけることで、英語力は大きく向上する。また、様々な国の学生と交流することで、多くのことを学ぶことができるため、自分から積極的にコミュニケーションを取ることをおすすめする。短い期間でも、目的意識を持って行動すれば非常に有意義な経験になると思う。

⑤ 研修中の写真

(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)

このアンケートはHP上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

春季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	2月21～3月14日
YNUでの所属学部、学年 (語学研修時)	経済学部 1年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

研修前は、英語で話しかけられてもすぐに返事をするのが難しく、間違えることを恐れて自分から話すことがあまりできませんでした。しかし、オーストラリアのグリフィス大学での研修を通して、英語を使う機会が増え、少しずつ聞き取れる内容が増えました。また、完璧な英語でなくても、自分の考えを伝えようとする姿勢が大切だと感じました。研修後は、英語で話すことへの抵抗が減り、以前よりも積極的にコミュニケーションを取れるようになりました。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

授業では、ペアワークやグループディスカッション、発表などを通して、実際に英語を使いながら学ぶことができた点が良かったです。先生も分かりやすく説明してくださり、間違えても前向きに挑戦できる雰囲気がありました。特に、クラスメートと英語で意見交換をする活動は、自分の表現力を伸ばすよい機会になりました。一方で、分からない単語や表現があった時にすぐ質問できなかったことが反省点です。もっと積極的に質問したり、自分から発言したりすれば、さらに多くのことを学べたと思います。

③ 語学研修の感想

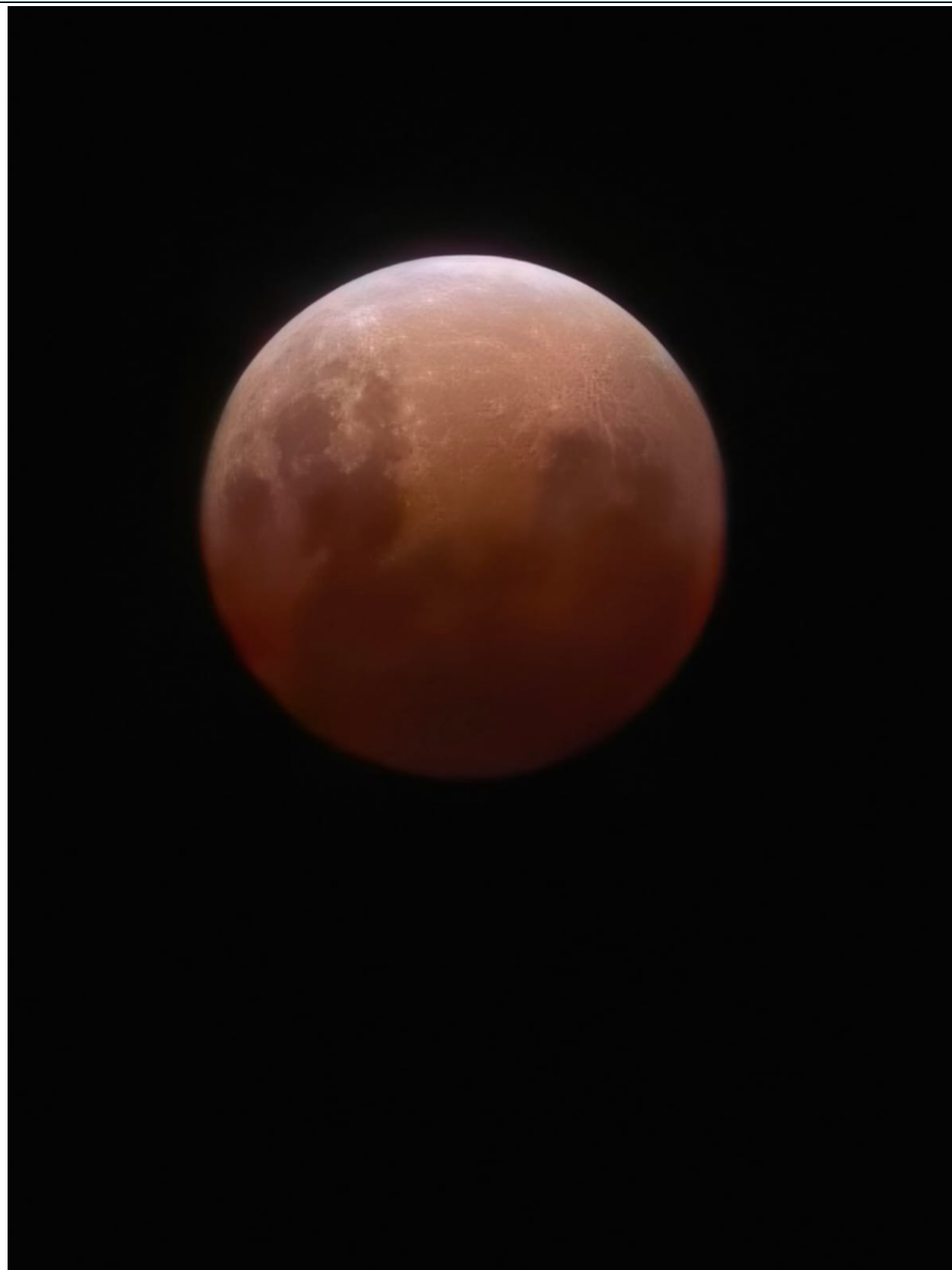
グリフィス大学での語学研修は、とても貴重な経験になりました。日本とは異なる文化や生活習慣に触れることで、英語だけでなく、異文化理解の大切さも学ぶことができました。現地の学生や先生、さまざまな国の人たちと関わる中で、自分の視野が広がったと感じます。最初は不安もありましたが、英語を使って生活する中で少しずつ自信ができました。この研修を通して、もっと英語を学びたいという気持ちが強くなりました。

④ 後輩へのアドバイス

語学研修では、間違いを恐れずに積極的に英語を使うことが大切です。最初は聞き取れなかったり、うまく話せなかったりするかもしれませんが、自分から話しかけることで少しずつ慣れていきます。また、研修前に日常会話で使う表現や自己紹介、質問の仕方などを練習しておく、現地で役に立つと思います。せっかくの機会なので、授業だけでなく、現地での生活や人との交流も大切にして、たくさんの方に挑戦してください。

⑤ 研修中の写真

(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



ホストファミリーと見た月食

このアンケートはHP上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

春季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	3 週間
YNUでの所属学部、学年 (語学研修時)	都市科学部2年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

私はスピーキング力とリスニング力が特に伸びたと感じました。ホームステイ先でホストファミリーと会話をする中で、英語力が伸びたと感じます。研修前と比べて、積極的に英語を話す度胸や、単語が出てなくても知っている英語で伝える能力が身に付きました。実際、研修前後で受けたIELTSでは、スピーキングの点数が大幅にアップしました。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

授業では自身のレベルに応じたクラスで、身近な話題を通して英語を学習しました。ネイティブの先生から直接英語を教わることができたため、日本で学ぶよりも効率的に英語を身に着けることができたと思います。しかし、語学学校自体はほとんどが日本人だったため、自分から学びに行く姿勢が重要だったと感じました。

③ 語学研修の感想

三週間という短い期間でしたが、英語も身に付き、良い人生経験にもなりました。特に、ホストマザーと過ごした時間が印象的で、動物園や展望台など、いろいろなところに連れて行ってくれました。ホストマザーと会話をする中で、フランクな英語の言い回しを知ることができたり、正しい発音を身に着けることができたりしました。文化の違いに苦労することもありましたが、研修先の先生やホストマザー、同じプログラムに参加した学生に助けられながら、楽しく過ごすことができたと思います。

④ 後輩へのアドバイス

私は、もともと留学に興味はありつつも実際に行動する勇気がなかなか出なかったため、まずは大学で募集している短期プログラムから挑戦しようと思い、このプログラムに参加しました。エージェンツの方の手厚いサポートもあったため、安心して参加することができたうえ、たくさんの学びと思い出が得られました。長期休暇中に参加できる点もいいところだと思います。長期留学を視野に入れている人も、英語力アップを目指す人も、ファーストステップとして短期語学研修にチャレンジしてみるといいと思います。

⑤ 研修中の写真

(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



ブリスベンで有名なフォトスポットです。



大学近くの公園で不思議な形の木を見つけました。



ホストマザーとコアラを見に行きました。

このアンケートはHP上及び留学希望者に公開する場合があります。公開してもよい内容を記入してください。

春季語学研修報告書

氏名	
研修先大学	グリフィス大学
研修期間	3 週間
YNUでの所属学部、学年 (語学研修時)	経済学部 1 年

① 英語力について（研修前・後でどのように変わったか）

直前に受けた IELTS では OA6 でしたが、帰国後はリスニングが伸びて OA7 になりました。研修先では授業中やホームステイ先で話す機会が多かったので、スピーキングに自信ができました。

② 語学研修の授業における取組でよかった点、反省点

授業で用意されているトピックを通して他の国から来た留学生と話す機会が多く、その時は積極的に話すようにしていました。グリフィス大学のタームテストではスピーキングで A 評価をもらいました。学校でクラスメイトとの会話で異文化を知り、様々なトピックにまつわる英語を勉強できました。授業外でも話しかければよかったと反省しています。

③ 語学研修の感想

英語の勉強も、オーストラリア文化の勉強も、ホストとの交流も、観光もうまく行ってとても楽しく充実した 3 週間でした。

放課後は毎日ブリスベンのあちこちを観光してまわりました。特に印象に残っているクイーンズランドアートギャラリーは広くて展示が豊富なのに無料で、3 日に分けて回りました。また、グリフィス大学が主催している日曜日にバイロンベイに行くツアーにオーストラリアで知り合った横国の友人と参加しましたが、ブリスベンではできない体験をすることができました。

ホームステイ先のホストマザーはとてもやさしい人で、家では積極的に話して親交を深めました。研修中に誕生日を迎えたのですが、ホストマザーがケーキを作ってくれて、友人とホストマザーの知人と一緒にお祝いをしてくれて素晴らしい経験をさせてくれました。ホストマザーと友人と私の 3 人でコアラサンクチュアリという場所にも行きました。今でも時々メッセージのやりとりをする仲間になりました。

私は当初、人間関係や治安などが不安で、申し込んだことを後悔していました。しかし、同じプログラムに参加している横国生と友達になれましたし、ホストマザーや先生、クラスメイトたちはとてもフレンドリーでした。ブリスベンはある程度気を付けさえすれば治安に問題はありません。行ってみたら不安が掻き消えるほど充実した毎日でした。機会さえあればまたブリスベンに行きたいと思っています。

④ 後輩へのアドバイス

結局英語力は伸びなかったと言っている人もいたので、伸びるかは人次第かもしれません。相手を待つのではなく、自分からクラスメイトやホストファミリーに質問したり話しかけるのがいいのではないのでしょうか。お土産は Noosa Chocolate Factory の変わったチョコレートか TimTam というチョコレート菓子がおすすめです。

⑤ 研修中の写真

(各写真にキャプションもつけてください。報告書とは別で提出しても構いません。)



ホストマザー、友人とコアラサンクチュアリに行った時の写真



友人で行ったイートストリートの写真